

令和3年度 佐渡市地域公共交通活性化協議会

～ 事業計画（案） ～

- | | |
|---------------|-----------|
| 1. 調査事業 | ・・・ P 1～2 |
| 2. 公共交通利用促進事業 | ・・・ P 2 |
| 3. 観光二次交通事業 | ・・・ P 3 |

1. 調査事業

【1】路線バス代替実証運行（社会実験） 予算：2,016 千円

地域公共交通網形成計画に基づき地域内交通の改善を図るため、小規模輸送に対応した交通手段を確保するための調査・検討を行う。

★調査のポイント

- ①今現在、通院や通学等で定期的にバスを利用される人を取りこぼさない。
→現行の定時定路線の運行形態も一部は残すことを想定。
- ②自宅からバス停留所までの距離が遠い利用者の利便性を高める。
→路線バスの接続も考慮しながら自宅付近で乗降可能な運行。
- ③運行コストの縮減を図る。
→事前予約又は利用登録することで、需要に応じた効率的な運行体制を構築する。

事業概要

- | | |
|-------|---|
| ■運行主体 | 佐渡市地域公共交通活性化協議会 |
| ■運行形態 | 定時、不定区域運行を基本とした事前予約制（デマンド交通） |
| ■運行区間 | ①宿根木線の運行エリア
羽茂～小木～宿根木～沢崎～江積
②前浜線の運行エリア
小木～羽茂～赤泊～浦津～多田
③内海府線の運行エリア
両津～和木～鷺崎～大野亀～真更川 |
| ■運行期間 | 令和2年10月以降（各エリア約1ヶ月間） |
| ■使用車両 | ワゴン型（9人乗り）又はセダン型（4人乗り） |
| ■運賃 | 1乗車1人につき400円～840円 |
| ■運行管理 | 佐渡市交通政策課
配車予約受付及び運行は佐渡地区ハイヤー協会に委託予定 |
| ■特記事項 | ①宿根木線代替実証運行にはGSM（グリーンスローモビリティ）の活用を検討。（国の公募型実証調査事業に応募予定） |

【2】わたつデマンドバス運行

予算：2,921 千円

路線バス「度津線」の代替交通として、昨年12月の実証運行の結果及び地域関係者との協議から、事前予約方式による乗合タクシーを「わたつデマンドバス」として通年運行を行い、地域公共交通として定着を図る。

事業概要

- 運行主体 佐渡市地域公共交通活性化協議会
- 運行期間 令和3年5月1日～令和4年3月31日
- 運行区間 度津線沿線地域
外山～上川茂～下川茂～滝平～大崎～飯岡～羽茂本郷
- 運行形態 定時、定ポイント運行を基本とした事前予約制
- 使用車両 ジャンボタクシーまたは普通タクシー
- 運賃 1乗車1人につき400円（高齢者、障がい者、学生は200円）
- 運行管理 配車予約受付及び車両運行・管理は新潟交通佐渡(株)に委託

2. 公共交通利用促進事業

【1】「病院乗り入れ便」チラシ

予算：264 千円

- 目的 佐渡総合病院のバスロータリーの供用開始後、路線バスの利便性向上が図られていることから、市民へ利用促進を図るために配布する。
- 内容 12月（冬）、4月（春）の路線バス時刻表の改正に併せて、市内全戸へ配布。（23,000部）

3. 観光二次交通事業

【1】観光二次交通の確保

観光施設へ路線バスを迂回・延伸し、観光客等の利便性向上を図る。

- 運行期間 令和3年4月1日～11月30日（土・日・祝日運行）
- 対象路線 本線（佐渡金山、佐渡郷土博物館、佐渡奉行所）
南線（トキの森公園、大膳神社、妙宣寺、国分寺、佐渡歴史伝説館）
小木線（西三川ゴールドパーク、佐渡歴史伝説館）
七浦海岸線（尖閣湾達者、尖閣湾揚島）

【2】利用促進PR

予算：403千円

観光二次交通路線の利用促進及びバス乗り放題パスの販売促進を図るため、パンフレット、SNS等を活用したPR活動を行う。

- 各種広告物等の制作 観光二次交通パンフレット・ポスターの制作

◎関連情報

- ◆令和3年4月1日からバス乗り放題パス（1day・2day・3day）のモバイルチケットサービス「スマホ版バス乗り放題パス」の販売開始。
- ◆令和3年3月からGoogleの地図アプリで島内全バス路線が交通手段として認識されるようになり、経路検索において目的地までのバス時刻や運賃などが検索可能となった。